

八学大女子サッカー部 県大会V3

「目標は全国初勝利」

八戸



小林眞市長(中央)と記念写真に納まる八戸学院大女子サッカー部の選手ら

5月に十和田市で行われた第25回青森県女子サッカー選手権春季大会(県サッカー協会主催)で、3年連続の優勝を果たした八戸学院大女子サッカー部が15日、八戸市庁を

訪れ、小林眞市長に喜びを報告した。大会では、先制点を奪い逃げ切る試合展開で1回戦と準決勝を勝ち上がり、決勝戦ではシュライインレディースFC(弘前市)に3-1で快勝。創部5年ながら3連覇を達成

した。同日は畑中孝太監督のほか、主将の成田愛さん(21)4年11から3選手が訪問。小林市長との歓談で成田さんは「序盤に先制したことで、自分たちのペースで試合ができた」と大会を振り返った。

チームの目標は、毎年年末年始に行われる全日本女子サッカー選手権で初勝利を挙げることに。その出場切符を懸けた東北地域大学女子サッカーリーグ(8月25日～11月4日)で、東北地区第1代表を目指す。成田さんは「リードしても守りに入らず、前向きに攻めるプレーで勝ち進みたい」と意気込みを語った。小林市長は「今後もうれしい報告が聞けることを楽しみにしている」と選手たちを激励した。

(里村静)